

すずらん通信

Vol.49
令和5年
1月31日
発行

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。もう年が明け1ヶ月がたちましたが、スタッフ共々、今年もよろしくお祈りします。

今年の冬は極寒なようで、先日も関東では珍しく水道が凍結する程の寒さでした。皆様方におかれましては、体調など崩されぬようお気をつけてお過ごし下さい。

(中村 鳴美)

次のステージへ向けて

遅ればせながら、今年も宜しくお祈り致します。鈴蘭学園は昨年15周年を迎えることが出来ました。これも皆さまの活動へ対する理解無くして出来ないことです。有難うございます。

これからもコツコツと取り組む中で、当事者の方々と共に支援する側が自己満足にならぬ活動を関係機関や地域と展開していければと思います。

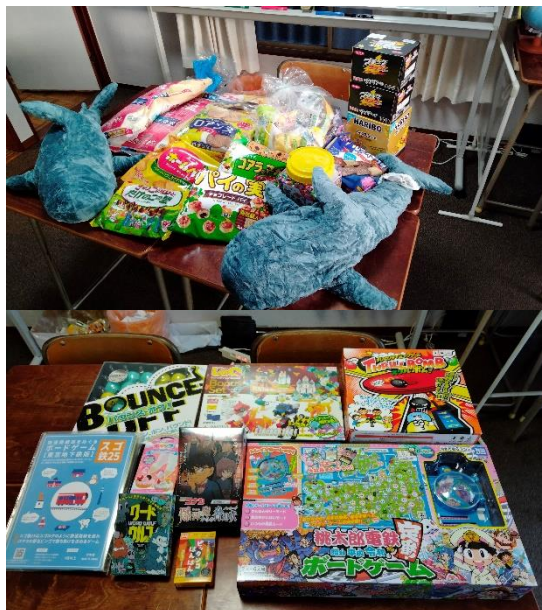
どうぞ、宜しくお祈り致します。(桑原 和也)

「みんなで応援」プログラム

Amazonが実施している「みんなで応援」プログラムというものに昨年末から参加しています。これは、教育・児童、障がい・生活、動物保護、ひとり親家庭の4つの分野で支援活動をしている団体を対象に、その団体のほしいものリストに掲載されている商品をお祈りしてみんなで買って応援しようというプログラムです。鈴蘭学園ではお菓子やテーブルゲーム、創作活動や調理実習で用いる器具・材料を中心に多くの方からたくさんの物品をご寄付いただいています。この場でも改めてお礼申し上げます。頂いたものはウェブページにお礼のコーナーを設けて写真を掲載しています。ご関心のある方がいらっしゃいましたら、トップページ下部にあるバナーからお礼ページへ移動できますので

ひご覧ください。

(菅原 雅史)



クリスマス週間

12月19日から5日間、クリスマス週間としてお昼にマックを食べました。みんなマックは好きで、自分の食べたいものを決めるのに時間はかかりませんでした。中村がフードデリバリーの真似事をしてマックまで自転車で行き、子どもたちの注文の品を買って来ました。帰って来て、子どもたちに注文品を渡し、皆そろって頂きました。

アツという間の出来事で、皆さん完食。ご馳走さまでした。来年も中村イーツが配達しますよ！とひそかに考えています。(中村 鳴美)

リリーベル活動報告

皆様新年あけましておめでとうございます。今年もリリーベルをどうぞよろしくお祈りいたします。皆様お正月はどう過ごされたでしょうか。久々に利用する子どもたちから、お正月の過ごし方を聞いてみるのを楽しみにする日々が続いております。

リリーベルでは11月から合計100kmを歩くのを目標にし、ウォーキング習慣を始めました。近くの公園を散策したり、相模原市内にあるガンダムのマンホールを探しに歩いてみたりと、楽しみながらウォーキングを続けています。また、清掃ウォークと題してリリーベルの周辺地域のゴミ拾いを行っています。普段何気なく歩いている道もいざゴミ拾いをしてみると結構な量のゴミが落ちているのだと気が付きました。子どもたちも道をくまなく探してゴミを集めてくれました。ゴミ袋に結構な量のゴミが入ると達成感がありますね。今後も清掃ウォークを続けていきたいと思っています。

12月はクリスマスに合わせてクリスマスツリーの飾り付けを子ども達としたり、クリスマスリースを模したお菓子を作るなどの活動をしました。忘年会も実施し、黙食ではありますが皆でピザを食べたり、ビンゴになった人からお菓子のつかみ取りをするビンゴ大会、サイコロに描かれたお題に答えるサイコロトークゲームなどの企画を楽しみました。

1月は皆で新田稲荷神社へ初詣に行きました。今回はいつもの神社ではなく気分を変えて少し遠くの神社に行ってみようとのことで日々のウォーキング活動も兼ねて歩いて行きました。お正月早々の良い運動となりました。神社では皆でお参りをし、くじを引いて今年の運をしてみるなど初詣ならではの活動を楽しみました。また、皆で書初めをし、皆思い思いの字や絵を描いて過ごしました。それぞれの個性があふれる字や絵となり、皆、久々の筆の感触を楽しんでいました。リリーベルで皆とお正月らしい日々を送りました。(佐野 拓哉)



中村のちょっと感動した話

今はSNSの時代、メッセージでのやり取りが当たり前で、電話よりメッセージ。現に私も子どもとの対応にLINEを利用しています。そんなLINEでのやり取りで、子どもたちの丁寧なメッセージが前々からとても気になっていました。「ありがとうございます」や「申し訳ありません」や「よろしく願いいたします」などとても丁寧な言葉使いに感動しています。当たりの事かと思いますが、丁寧な言葉使いは、心に染みるものがあり、人を感動させる素敵な言葉ですね。いつまでも言葉の大切さを感じながら使い続けて下さいね。



生徒からぬいぐるみをいただきました。

お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。
まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL : 042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。